

伊丹市議会議員 おおつる 求の活動報告

みんなちがって、 みんないい



固定的な性的役割分担意識が非常に根強い伊丹市
目指す社会の実現へ、問われている本気度。
充実した男女共同参画拠点施設の設定を。

「男は仕事、女は家事・育児」
という考えに“賛成”の割合

全国平均 40.6%(2016年度)

伊丹市 55.8%(2015年度)

「男は仕事、女は家事・育児」という考えに賛成しますか？

「そう思う」と回答した伊丹市民の割合は55.8%(2015年度市民意識調査)。この結果は内閣府調査(2016年度)の全国平均より約15ポイント高く、伊丹市民の固定的な性的役割分担意識は根強いものがあることが数字から明らかになっている。

個人の能力などとは無関係に、「男は仕事」「女は家事・育児」などと性別だけで役割を押し付けたり、向き不向きを決めつけたりすることを「固定的な性別役割分担」といいます。

こうした考えで私たちは、お互いの生き方や選択の幅を狭めてしまっていることが多々あります。DVや児童虐待、少子化、中高年の自殺など様々な社会の問題の中にも、固定的な性別役割分担が背景にあるといわれています。

【「伊丹市男女共同参画啓発紙 2013」より抜粋】



市は“男女共同参画基本条例”を制定し、“男女共同参画課”を復活するなど、「男女共同参加社会を実現には何が必要か」という視点から本気で考えるべきだ、と思う。

現在、「女性・児童センター」の男女共同参画機能を他施設へ移転する計画が進んでおり、ソフト・ハード両面で充実した拠点施設にするチャンス、と考え議会で質問した。

市答弁は「条例制定も課の復活も考えていない」というものであり、男女共同参画の拠点施設への想いも、残念ながら温度差を感じざるを得なかったが、今後も粘り強く訴え続けていきたい。

日々の活動や考えた事をブログで報告しています。是非一度ご覧ください。 [おおつる 求](#) [検索](#)

3月議会 アレコレ

3月議会は代表質問・個人質問あわせ、私を含めて19名の議員が質問に立ちました。身近な話題をピックアップしてご報告します。

日本酒文化の“日本遺産認定”を目指す。

旧岡田家住宅や白雪ブルワリー・ビレッジ・長寿蔵など日本酒文化を国内・海外へ広くPRするため、神戸・西宮・尼崎・芦屋各市と「阪神間日本遺産認定申請準備会」を発足。2019年春、日本遺産に認定されることを目指す。



民間保育園でも“統合保育”実施へ。

障がいの有無にかかわらず、一緒に保育する「統合保育」。現在は公立のみだが、2018年度から民間保育園等3園で実施、順次広げていく。市は加配保育士経費を補助するとともに、学習・研修の機会を提供するなどバックアップする。

万が一に備える共助の街づくり。

2013年から市は、高齢者や障がい者等、災害時避難に不安をもつ市民情報を、地域支援者等と共有し、共助の街づくりを目指す「避難行動要支援者支援制度」に取り組む。2月時点で市内避難行動要支援者数は7,920名。名簿提供同意者情報を自治会など協定締結団体と共有し、平時の見守り活動にも活用している。



JR伊丹駅前に機械式自転車駐車が登場

JR伊丹駅周辺の放置自転車対策として、本泉寺より土地の無償貸与を受け、地下に255台収容の伊丹機械式自転車駐車が完成。初めに管理人事務所で自転車の計測を行い、適合すれば自転車にタグを装着し、ICカードを発行。一時利用100円(一時間無料)。電動自転車等は利用できない。

中学教諭 63%が時間外月 80時間以上。何とかせねば。

昨年11月調査によると、月の時間外勤務(平均)は、小学校教諭49時間、中学校教諭101時間。過労死ライン80時間以上の時間外勤務割合は、小学校が14%、中学校は63%、教頭に限れば小学校・中学校とも80%以上と判明。市教育委員会は業務の効率化・IT化など取り組んでいるが、教育課題の複雑化・困難化等で根本的な解決には至っていない。

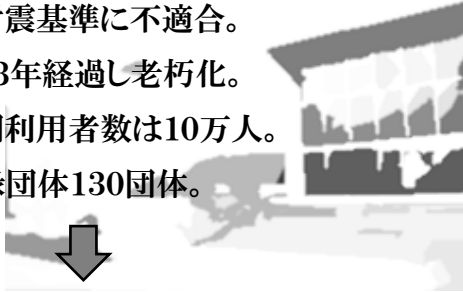


**公共施設
再配置**

市内の公共施設再配置計画が、急速に進んでおり、ここ数年で大幅に変わる予定だ。現在4つの施設が同時進行している。より良いものになるよう今後も注視していきたい。

《中央公民館》

《理由》 新耐震基準に不適合。
築43年経過し老朽化。
《現状》 年間利用者数は10万人。
登録団体130団体。



スワンホール(労働福祉会館・青少年センター)を全面改修し、建物に同居。

《女性・児童センター》

《理由》 新耐震基準に不適合。
築47年経過し老朽化。
200名超規模の認定こども園建設予定。

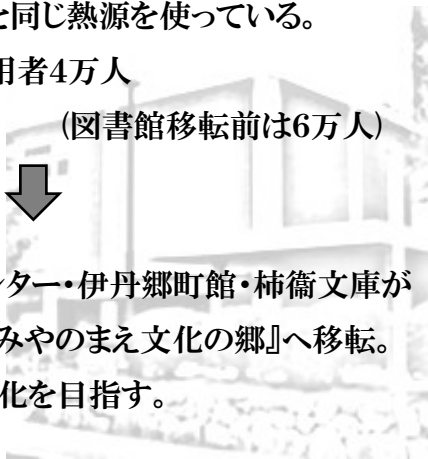


- * 男女共同参画機能は他施設へ移転。
- * 児童館・貸室機能は敷地内に新設。
- * 児童プールは代替機能を検討。
- * グラウンドは同規模を確保。

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
中央公民館	基本・実施設計		取り壊し →			
スワンホール		改修工事休館	↓ 複合化して供用開始			
女性児童センター						
男女共同参画	検討 →	設計・改修工事	→ 供用開始			
児童館機能	検討 →	設計・取り壊し・工事	→	→ 供用開始		
博物館	基本計画	基本・実施設計	改修工事	供用開始		
市役所本庁舎	基本設計	実施設計	→		現庁舎解体工事 →	
		工事	→		→ 新庁舎供用開始	

《博物館》

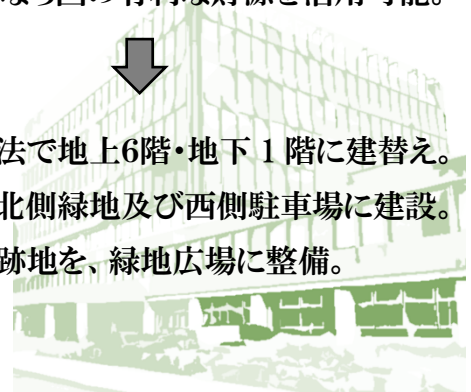
《理由》 築45年経過し老朽化。
市役所と同じ熱源を使っている。
《現状》 年間利用者4万人
(図書館移転前は6万人)



美術館・工芸センター・伊丹郷町館・柿衛文庫がある文化ゾーン『みやのまえ文化の郷』へ移転。総合ミュージアム化を目指す。

《市役所本庁舎》

《理由》 新耐震基準不適合。
築45年経過し老朽化。
ユニバーサルデザイン非対応
今なら国の有利な財源を活用可能。



- * 免震工法で地上6階・地下1階に建替え。
- * 敷地の北側緑地及び西側駐車場に建設。
- * 現庁舎跡地を、緑地広場に整備。

フォト・ダアイアリー [おおつる求フログから]



[写真説明・左上から時計回り]

- 第5回生活困窮者自立支援研究会
- 第13回全国高等学校なぎなた選抜大会
- 稲野自治会 新春大もちつき大会
- 阪神土建労組伊丹支部第35回定期大会
- 南小地区まちづくり協議会 やきいも大会
- 社民党大会 来賓の立憲野党党首と共に



東京M×テレビが昨年1月に放送した「ニュース女子」に対し、3月8日、放送倫理・番組向上機構が辛淑玉(シンスゴ)さんに対する名誉毀損の人権侵害があったと認定した。それを受けて、辛淑玉さんが記者会見で語った言葉。

メディアがターゲットを名指しし、共感した人がテロ行為に及ぶ。ヘイトからテロに時代は移行した。

市政に対するご意見や疑問、お聞かせください。困ったこと、悩んでいること、一緒に考えましょう。

大津留もとむ
伊丹市議会議員 おおつる 求

[電話] 090-8122-7114 [Web] <http://ootsuru.com>

【プロフィール】1971年福岡県大牟田市生まれ。稲野町在住。
 ■近畿大学法学部法律学科卒 ■国際交流NPOスタッフとして「地球一周の船旅」参加 ■中川智子衆議院議員(現宝塚市長)秘書 ■建築従事者の組合・阪神土建労働組合書記局に入局
 ■2015年の伊丹市議会議員選挙に社民党公認で立候補、初当選。現在1期目 ■会派「フォーラム伊丹」所属。

日々雑感

- 統廃合、無償化、質の高い幼児教育、市民参画、二元代表制、説明責任、修正案、再議。幼児教育推進計画は臨時会で修正可決。次なるステージへ。
- 「尊重し擁護する義務を負ふ」国会議員が憲法改正で盛り上がる不条理。
- 甲子園で選抜高校野球大会中に、手作り感満載の第13回全国高校なぎなた選抜大会が市体育館で開催されたが、意外と市民には知られていない。
- 車免許以来の資格“防災士”取得。
- 地元の自治会役員を初めて経験。皆さんの熱心さに頭が下がった一年。
- 地域自治の勉強・実践の場と実感。
- 大相撲の伝統?土俵への女人禁制。まさか星売買や弟子への暴力も伝統!?
- 権力は腐敗する。昔も現代も。国政も市政も。その権力者を選んだのは私たち有権者、という皮肉ブーメラン。
- ホントに楽しそう。大リーグ大谷。見ているボクまでウキウキするフシギ。
- 市議任期4年。最後の1年始まる。